

# 子ども・子育て支援に関するアンケート調査ご協力のお願い

## 就学前の児童の保護者の皆さまへ

皆様には、日頃から市政の運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、本市では、令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間とした「第2期川越市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、各種事業に取り組んでいます。

この度、次期計画の策定に向け、市民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」等を把握するため、就学前のお子さんがある方の中から無作為に選んだ世帯に調査のご協力をお願いするものです。

本調査で回答いただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用を確認・決定するものではありません。また、回答者個人が特定されたり、個々の内容が外部に漏れたり、先述した目的以外に利用することも一切ございません。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年 月

川越市長 川合善明

### 《 回答に際してのお願い 》

#### 【調査全般について】

- ・本調査とは別に、放課後児童クラブ（学童保育）を利用している世帯に対して、同様の調査を実施しております。両方の調査の対象となる場合もございますが、ご協力をお願いいたします。
- ・特に注意書きがある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- ・アンケートには、お子さんの保護者がご記入ください。
- ・本アンケートの所要時間はおよそ15分程度です。

#### 【インターネットによる回答について（推奨）】

- ・本調査はインターネットで回答することができます。以下に記載のURLアドレスまたは二次元コードの読み取りにより、回答用のホームページにアクセスし、回答用IDとパスワードを入力した後に、回答用フォームにて画面の案内に従ってご回答ください。
- ※インターネットで回答いただいた場合は、この回答票を提出いただく必要はありません。

#### 川越市HP内「川越市こども計画策定に向けた各種調査」から 調査回答ページにリンクすることもできます。

（「川越市 子ども・子育て・若者 調査」で検索）

直接調査回答ページに  
進むにはコチラ

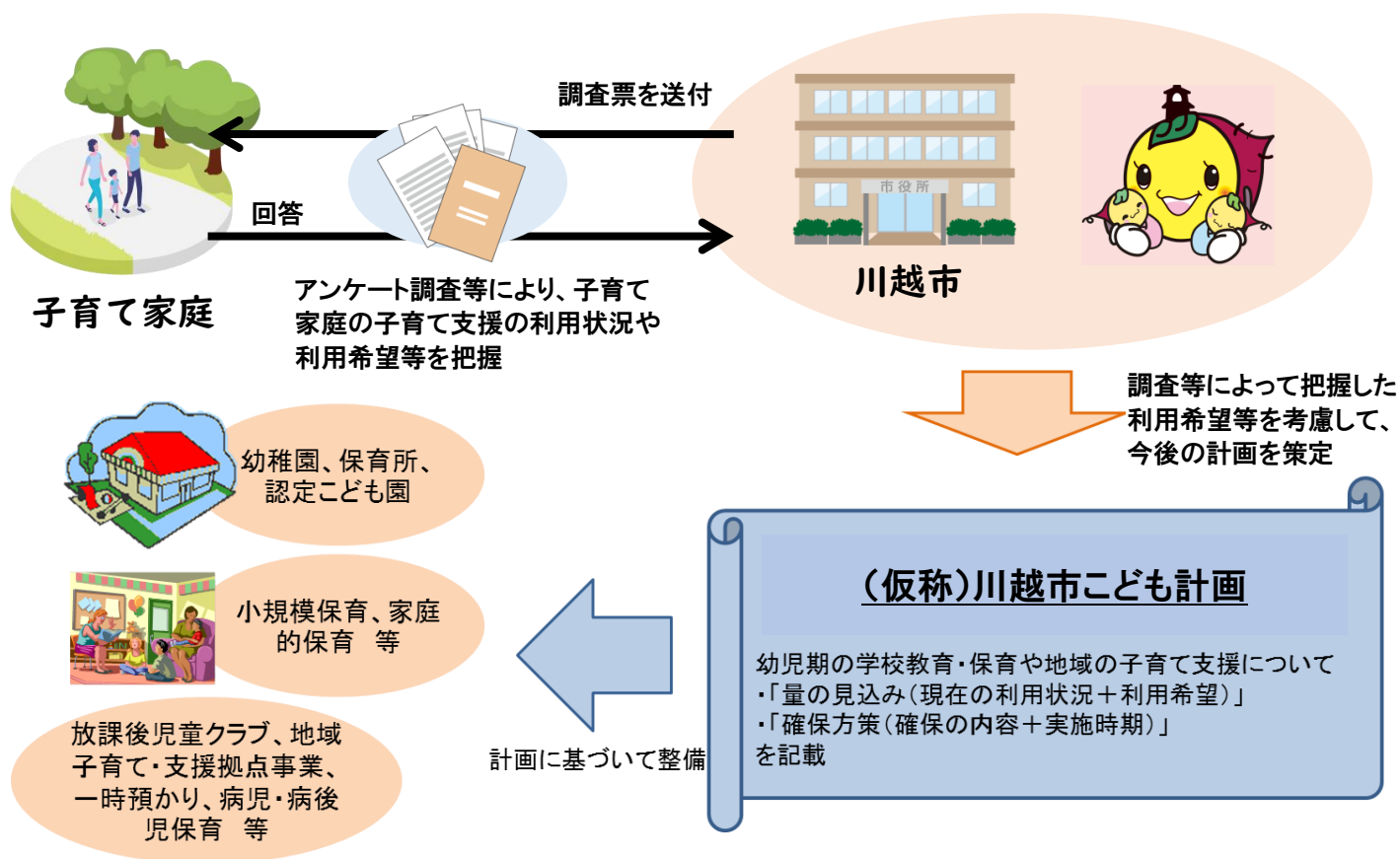
回答用 ID： 01234（5桁の半角数字）  
パスワード： abcde（5桁の半角小文字英字）

二次元  
コード

#### 【郵送による回答について】

- ・質問に選択肢がある場合は、あてはまる番号を○で囲んでください。
- ※「当てはまる番号1つに○」などの説明がある場合には、その説明にしたがってご記入ください。
- ※回答が「その他」にあてはまる場合は、その番号を○で囲み、（ ）内に可能な限り具体的にご記入ください。
- ・記入した調査票は、三つ折りの上、同封の封筒に入れて令和5年○月○日（ ）までに郵送により投函してください。なお、切手を貼る必要はありません。
- ・この調査票にも封筒にも名前を書く必要はありません。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます



(用語の定義) この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設  
(学校教育法第22条)
- ・保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設  
(児童福祉法第39条)
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設  
(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・小規模保育施設：保育を必要とする満3歳児未満の子どもに対して保育を行う施設  
(利用定員6人～19人)(児童福祉法第6条の3第10項)
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：問13までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問14以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

【お問い合わせについて】

回答に関する不明な点や、調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

川越市役所 こども未来部 こども政策課  
〒350-8601 埼玉県川越市元町1-3-1  
TEL：049-224-6278 (直通) FAX：049-223-8786

## 封筒の宛名のお子さんをご家族の状況について伺います。

問1 お住まいの町名をご記入ください。(例：元町1丁目、大字砂)

## 封筒の宛名のお子さんをご家族の状況について伺います。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成	□□	年	□□	月	生まれ
令和					

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数	□	人	末子の生年月	平成	□□	年	□□	月	生まれ
				令和					

問4 この調査票にご回答する方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ( )
-------	-------	------------

問5 この調査票にご回答する方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 1つに○をつけてください(問4で「3. その他」と回答した方は回答不要です)。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんを含めた世帯の人数は何人ですか。また、そのうち、18歳未満のお子さんの人数は何人ですか。数字でご記入ください。※回答日時点でのご年齢でお答えください。

世帯人数	□□	人	(18歳未満のお子さんの人数	□□	人)
------	----	---	----------------	----	----

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他 ( )
----------	---------	---------	----------	------------

## 子どもの育ちをめぐる環境について伺います。

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。おさんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |          |        |        |                |
|----------|--------|--------|----------------|
| 1. 父母ともに | 3. 父親  | 5. 幼稚園 | 7. 認定こども園      |
| 2. 母親    | 4. 祖父母 | 6. 保育所 | 8. その他（      ） |

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境はどこですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |       |       |        |        |           |                |
|-------|-------|--------|--------|-----------|----------------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 | 5. 認定こども園 | 6. その他（      ） |
|-------|-------|--------|--------|-----------|----------------|

問10 お子さんをみてもらえる親族または友人・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                |                                    |
|--------------------------------|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる          | 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない ⇒ 問11へ               |                                    |

問10-1 親族または友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |  |
|---|--|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約をあまり気にかけることなく、安心して子どもをみてもらえる |  |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が心配である                                  |  |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が心配である                           |  |
| 4. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約をあまり気にかけることなく、安心して子どもをみてもらえる   |  |
| 5. 友人・知人の身体的負担が心配である                                    |  |
| 6. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が心配である                             |  |
| 7. 負担はかけているが、お互い様の間柄なので、安心して子どもをみてもらえる                  |  |
| 8. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                          |  |
| 9. 子どもの教育や発育にとってふさわしいか、少し不安がある                          |  |
| 10. その他（      ）   |  |

問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問11-1へ | 2. いない／ない ⇒ 問12へ |
|-------------------|------------------|

問11-1 問11で「1.いる／ある」に○をつけた方に伺います。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人（場所）は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                  |                   |
|----------------------------------|-------------------|
| 1. 配偶者・祖父母等の親族                   | 6. 保育所            |
| 2. 友人や知人                         | 7. 幼稚園            |
| 3. 近所の人                          | 8. 民生委員・児童委員      |
| 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO法人 | 9. かかりつけの医師       |
| 5. 保健所・保健センター                    | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他【例】ベビーシッター（      ）        |                   |

問12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

## 宛名のお子さんの保護者の就労状況について伺います。

※全ての方がお答えください。

なお、問4で「3.その他」を選択した方（アンケート回答者が父母ではない場合）は問13の(3)へ進んでください。

問13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）を伺います。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |         |                       |            |
|---------|-----------------------|------------|
| 1. 正規雇用 | 2. 非正規雇用（パート・アルバイト含む） | 3. 就労していない |
|---------|-----------------------|------------|

(1) -1 具体的な状況についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| 1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中等ではない<br>2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中等である<br>3. パート・アルバイト等のフルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中等ではない<br>4. パート・アルバイト等のフルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中等である<br>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない<br>6. これまで就労したことがない | } ⇒ (1) -2 へ<br><br>} ⇒ (1) -5 へ |
|---|----------------------------------|

(1) -2 (1) -1で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方に伺います。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）。

1週当たり □□日 うち土・日 □□日 1日当たり □□時間

(1) -3 (1) -1で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方に伺います。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、(例) 08時～18時のように、24時間制でお答えください（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）。

家を出る時刻 □□時頃（24時間表記） 帰宅時刻 □□時頃（24時間表記）

(1) -4 (1) -1で「3.」又は「4.」（フルタイム以外で就労している）に○をつけた方に伺います。該当しない方は、(2)へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない             |
| 3. パート・アルバイト等のフルタイム以外の就労を続けることを希望          |
| 4. パート・アルバイト等のフルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい   |

(1) -5 (1) -1で「5.」又は「6.」（現在就労していない）に○をつけた方に伺います。該当しない方は、(2)へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。

- |                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）       |   |
| 2. 1年以上先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい |   |
| 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい            |   |
| ⇒希望する就労形態                         | ア. フルタイム（週5日・1日8時間程度の就労）<br>イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） |
| ⇒1週当たり □□日                        | 1日当たり □□時間  |

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 正規雇用

2. 非正規雇用 (パート・アルバイト含む)

3. 就労していない

(2) -1 具体的な状況についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |             |
|--|-------------|
| 1. フルタイム (週5日・1日8時間程度) で就労しており、育休・介護休業中等ではない | } ⇒ (2) -2へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中等である                |             |
| 3. パート・アルバイト等のフルタイム以外で就労しており、育休・介護休業中等ではない   |             |
| 4. パート・アルバイト等のフルタイム以外で就労しているが、育休・介護休業中等である   |             |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない                     | } ⇒ (2) -5へ |
| 6. これまで就労したことがない                             |             |

(2) -2 (2) -1で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方に伺います。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間 (残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください (□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり □日 うち土・日 □日 1日当たり □□時間

(2) -3 (2) -1で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方に伺います。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、(例) 08時~18時のように、24時間制でお答えください (□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

家を出る時刻 □□時頃 (24時間表記) 帰宅時刻 □□時頃 (24時間表記)

(2) -4 (2) -1で「3.」又は「4.」(フルタイム以外で就労している) に○をつけた方に伺います。該当しない方は、問14へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. フルタイム (週5日・1日8時間程度) への転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない               |
| 3. パート・アルバイト等のフルタイム以外の就労を続けることを希望            |
| 4. パート・アルバイト等のフルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい     |

(2) -5 (2) -1で「5.」又は「6.」(現在就労していない) に○をつけた方に伺います。該当しない方は、問14へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください (数字は一枠に一字)。

- |                                   |                           |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)      |                           |
| 2. 1年以上先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい |                           |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい           |                           |
| ⇒希望する就労形態                         | ア. フルタイム (週5日・1日8時間程度の就労) |
|                                   | イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)  |
| ⇒1週当たり □日                         | 1日当たり □□時間                |

(3) 問4で「3. その他」を選択した方 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 正規雇用

2. 非正規雇用 (パート・アルバイト含む)

3. 就労していない

(3) -1 具体的な状況についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |   |             |
|---|-------------|
| 1. フルタイム (週5日・1日8時間程度) で就労しており、産休・育休・介護休業中等ではない | } ⇒ (3) -2へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中等である                |             |
| 3. パート・アルバイト等のフルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中等ではない   |             |
| 4. パート・アルバイト等のフルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中等である   |             |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない                        | } ⇒ (3) -5へ |
| 6. これまで就労したことがない                                |             |

(3) -2 (3) -1で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方に伺います。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間 (残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください (□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり □日 うち土・日 □日 1日当たり □□時間

(3) -3 (3) -1で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方に伺います。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、(例) 08時~ 18時のように、24時間制でお答えください (□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

家を出る時刻 □□時頃 (24時間表記) 帰宅時刻 □□時頃 (24時間表記)

(3) -4 (3) -1で「3.」又は「4.」(フルタイム以外で就労している) に○をつけた方に伺います。該当しない方は、問14へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. フルタイム (週5日・1日8時間程度) への転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない               |
| 3. パート・アルバイト等のフルタイム以外の就労を続けることを希望            |
| 4. パート・アルバイト等のフルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい     |

(3) -5 (3) -1で「5.」又は「6.」(現在就労していない) に○をつけた方に伺います。該当しない方は、問14へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください (数字は一枠に一字)。

- |                                   |                           |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)      |                           |
| 2. 1年以上先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい |                           |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい           |                           |
| ⇒希望する就労形態                         | ア. フルタイム (週5日・1日8時間程度の就労) |
|                                   | イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)  |
| ⇒1週当たり □日                         | 1日当たり □□時間                |







問 15 すべての方に伺います。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんが利用する平日の教育・保育施設等について、「日常的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）  
3～5歳児クラスについては無償化の対象です。  
ただし、バス代、制服代、行事の費用等については無償化の対象外です。
2. 幼稚園の預かり保育（1. の通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業【定期的な利用の場合】）  
450円×利用日数 分まで無償（3～5歳児：月額11,300円上限）
3. 入園前の幼稚園の預かり保育  
【利用料金は園によって独自に設定されています。】
4. 認定こども園（1号認定による通常の教育時間の利用）  
3～5歳児クラスについては無償化の対象です。  
ただし、バス代、制服代、行事の費用等（実費徴収および上乗せ徴収）は無償化の対象外です。
5. 認定こども園の一時預かり保育（4. の通常の教育時間に加え、延長して預かる事業）  
【2. と同様】
6. 認可保育所（市等の認可を受けた施設（定員20人以上））  
3～5歳児クラス、0～2歳児クラス（市民税非課税世帯のお子さま）については無償化の対象です。
7. 認定こども園（2号・3号による利用）  
【6. と同様】
8. 小規模保育施設（市等の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）  
【6. と同様】
9. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）※市内当該施設なし  
【6. と同様】
10. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）  
【6. と同様】  
※現在お勤めの企業が設置していない場合でも、利用希望があれば○をつけて下さい
11. 家庭保育室（市等の指定・認定を受けた認可外保育施設）  
※令和元年度をもって、市内の施設すべてが廃止となっております。
12. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭を訪問し保育する事業）※市内当該施設なし  
【6. と同様】
13. その他の認可外の保育施設
14. ファミリー・サポート・センター（保育所や学童保育終了後などの預かり、送迎を行う事業）  
【利用料 1時間700円】
15. 児童発達支援センター・児童発達支援事業所  
月額利用料 0～2歳児については、世帯の所得に応じて月額の負担上限0円～37,200円  
3～5歳児については、無償化の対象です。
16. その他（ )

問 15-1 教育・保育施設等を利用したい場所について伺います。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。

- |       |                  |
|-------|------------------|
| 1. 市内 | 2. 他の市町村（市町村名： ) |
|-------|------------------|

問 15-2 問 15で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」又は「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3.」～「16.」のいずれかに○をつけた方に伺います。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 16 本市では、本川越駅近くに保育ステーション（「すくすくかわごえ」内）を設置し、早朝に児童を預かり、保育所等の開園に合わせての送迎や、保護者の方が迎えに来るまでの預かり保育を送迎保育事業として行っています。

本事業について当てはまる番号すべてに○を付けてください。また、利用したい時間帯を（例）06時～20時のように24時間制でご記入ください。（数字は枠内に一字）なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したことがある	
2. 事業を知らなかった	
3. ほぼ毎日利用したい	⇒      利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで（24時間表記）
4. 週に数日利用したい	
5. 月に数日利用したい	
6. 利用したいと思わない	

問 16-1 問 16 で「3.」～「5.」の「利用したい」に○をつけた方に伺います。

自宅から保育ステーションへの送迎方法は何か考えられますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、送迎を希望する施設の種類と地域について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

■保育ステーションまでの送迎方法		
1. 徒歩	3. 車	5. 電車
2. 自転車	4. バス	6. その他（                      ）
■送迎先の施設の種類の種類		
1. 保育所	3. 認定こども園	5. 事業所内保育施設
2. 幼稚園	4. 小規模保育施設	6. その他（                      ）
■保育所等の所在地域（最寄駅）		
1. 川越駅	6. 的場駅	11. 新河岸駅
2. 川越市駅	7. 笠幡駅	12. 上福岡駅
3. 本川越駅	8. 鶴ヶ島駅	13. その他（                      ）
4. 西川越駅	9. 南大塚駅	
5. 霞ヶ関駅	10. 南古谷駅	

問 16-2 問 16 で「6. 利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。

利用したいと思わない理由は何ですか。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 現状の保育所等の利用だけで足りているため
2. 事業の場所（本川越駅付近）は、自宅から離れている等で都合が悪いため ↳ 他（                      ）の駅（                      ）の方が都合良い
3. 保育ステーションまでの送迎手段がないため
4. 時間的な都合により送迎することができないため
5. その他（                      ）

## 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について伺います。

- 問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（子育て中の親子が交流したり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「つどいの広場」「わくわく広場」と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。  
また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業（「子育て支援センター」「つどいの広場」「わくわく広場」）

1 週当たり □ 回   もしくは   1 か月当たり □ □ 回程度

2. その他本市で実施している類似の事業（具体名： \_\_\_\_\_ ）

1 週当たり □ 回   もしくは   1 か月当たり □ □ 回程度

3. 利用していない

- 問 18 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号 1つに○ をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい

1 週当たり □ 回   もしくは   1 か月当たり □ □ 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい

1 週当たり 更に □ 回   もしくは   1 か月当たり 更に □ □ 回程度

3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

- 問 19 あて名のお子さんを含めた小学校就学前のお子さんの子育てに関して、川越市からどのような情報提供や相談・支援を受けたいと思いますか。当てはまる番号 すべてに○ をつけてください。

1. 教育・保育施設等への入園・入所等（教育・保育の内容、手続き、空き情報など）

2. 地域の子育て支援に関するさまざまなサービスの内容

3. 子育ての方法（コミュニケーション、食事、しつけ、生活習慣など）

4. 子どもの心身の健康や発達

5. 子育て中の保護者同士の仲間づくり

6. （妊娠期を含めた）母親の心身の健康

7. 妊娠期から育児期の父親による子育て

8. その他（ \_\_\_\_\_ ）

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑬の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① 母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
② 保健センターの情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③ 家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④ 家庭児童相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤ 教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦ 幼稚園の未就園児教室（親子教室）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧ 子育て支援のホームページ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨ 子育て情報誌「こえどちゃん」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩ 子育て支援情報メール配信	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪ 利用者支援事業（母子保健コーディネーター）※1	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑫ 利用者支援事業（子育て支援コーディネーター）※2	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑬ 利用者支援事業（保育コンシェルジュ）※3	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

※1 「母子保健コーディネーター」…母子保健コーディネーター（保健師・助産師）が、妊娠中の生活や産まれてくる赤ちゃんの準備、出産後の生活などの不安について、来所または電話にて相談支援を行います。来所の場合、川越市総合保健センターまたは子育て世代包括支援センター（U PLACE 3階 川越市民サービスステーション内）にて受け付けます。

※2 「子育て支援コーディネーター」…子育て支援コーディネーター（保育士）が、子育て中の保護者の不安や悩み、育児相談のほか、様々なニーズに対して、来所または電話にて相談支援を行います。来所の場合、川越市子育て支援センター（すくすくかわごえ3階）または子育て世代包括支援センター（U PLACE 3階 川越市民サービスステーション内）にて受け付けます。

※3 「保育コンシェルジュ」…保育コンシェルジュ（保育士）が、保育を希望される方からの入園に関する相談を受け、保護者の希望や就労状況等を確認し、認可保育園や一時預かり保育など個別のニーズに合った施設や保育サービスの情報を提供します。来所または電話にて相談することが可能で、来所の場合、市役所3階の保育課または子育て世代包括支援センター（U PLACE 3階 川越市民サービスステーション内）にて受け付けます。

**宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な  
教育・保育施設等の利用希望について伺います。**

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育施設等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育施設等とは、幼稚園、保育所のほか、認可外保育施設などの施設を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで (24 時間表記)
---	---	--

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで (24 時間表記)
---	---	--

(3) 夜間（夜間保育事業：夜間（22時まで）子どもを預かる事業）

認可保育所において、22時まで保育を実施した場合、利用したいですか。

※時間をご記入される際は、上限が22時ですのでご注意ください。

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎日利用したい 3. 週に数日は利用したい 4. 月に数日は利用したい	⇒	利用したい時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで (24 時間表記)
--	---	---

問 22 「幼稚園」を利用されている方に伺います。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育施設等の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで (24 時間表記)
--	---	--

**宛名のお子さんの病気やケガの際の対応について伺います。  
(平日、日常的に教育・保育施設などを利用する方のみ)**

問 23 平日、日常的に教育・保育施設などを利用していると答えた保護者の方(問 14 で 1. に○をつけた方)に伺います。利用していない方は、問 24 にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで教育・保育の事業を利用できなかったことはありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 問 23-1 へ

2. なかった ⇒ 問 24 へ

問 23-1 問 23 で「1. あった」に○をつけた方に伺います。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育施設などを利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号 すべてに○ をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。)

この1年間の対処方法	日数(年間)	
ア. 父親が休んだ	□ □ 日	⇒ 問 23-2 へ
イ. 母親が休んだ	□ □ 日	
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日	
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日	
オ. 病児・病後児の保育事業を利用した	□ □ 日	⇒ 問 23-5 へ
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日	
キ. 子どもだけ(本人のみ、きょうだいのみを含む)で留守番をさせた	□ □ 日	
ク. その他( )	□ □ 日	

問 23-2 問 23-1 で「ア.」「イ.」の両方、又はいずれかに○をつけた方に伺います。

その際、「できれば病児・病後児の保育事業を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、病児・病後児の保育事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

(病児・病後児保育事業：日額 2,000 円(前年度市民税非課税世帯等は無料)

緊急サポートセンター：1 時間あたり 1,000 円～

※利用にあたっては他に飲食物費や医療費等の別途負担がかかる場合があります)

1. できれば病児・病後児の保育事業を利用したい ⇒ □ □ 日 ⇒ 問 23-3 へ

2. 利用したいとは思わない ⇒ □ □ 日 ⇒ 問 23-4 へ

問 23-3 問 23-2で「1. できれば病児・病後児の保育事業を利用したい」に○をつけた方に伺います。  
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業                |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業                     |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：緊急サポートセンター等）  |
| 4. 自宅に保育者が訪問して保育を行う訪問型による事業                  |
| 5. その他（ <span style="float: right;">）</span> |

問 23-4 問 23-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方に伺います。  
そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安               | 5. 利用料がわからない                                     |
| 2. 地域の事業の質に不安がある                     | 6. 親が仕事を休んで対応したほうがよい                             |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数<br>など）がよくない | 7. 事業の利用方法（手続き等）がわからない                           |
| 4. 利用料がかかる・高い                        | 8. その他<br>( <span style="float: right;">)</span> |

問 23-5 問 23-1で「ウ。」～「ク。」のいずれかに○をつけた方に伺います。  
その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ。」から「ク。」の日数のうち仕事を休んで看護したかった日数についても数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

- |                     |   |            |
|---------------------|---|------------|
| 1. できれば仕事を休んで看護したい  | ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 日 | ⇒ 問 24 へ   |
| 2. 休んで看護することは非常に難しい |   | ⇒ 問 23-6 へ |

問 23-6 問 23-5で「2. 休んで看護することは非常に難しい」に○をつけた方に伺います。  
そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                      |  |
|----------------------|--|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 3. 休暇日数が足りないので休めない                           |
| 2. 自営業なので休めない        | 4. その他（ <span style="float: right;">)</span> |





問 25 現在、利用している・利用していないにかかわらず、宛名のお子さんについて、不定期に利用したい施設・サービスはありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、年間利用希望日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

利用したい施設・サービス	日数（年間）
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期の利用のみ）	□ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター （地域における子育ての援助活動）	□ □ 日
4. トワイライトステイ （児童養護施設等で平日※の夜間（17時から21時30分まで）子どもを預かる事業）	□ □ 日
5. ショートステイ （児童養護施設等で平日※に宿泊を伴って子どもを預かる事業）	□ □ 日
6. ベビーシッター	□ □ 日
7. その他（ ）	□ □ 日

※祝日及び年末年始を除く

問 26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含まれます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

この1年間の対処方法		日数（年間）
1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	□ □ 日 → 問 26-1 へ
	イ. ショートステイを利用した （児童養護施設などで平日※に宿泊を伴って子どもを預かる事業）	□ □ 日
	ウ. イ. 以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□ □ 日
	エ. 子どもを同行させた	□ □ 日 → 問 27 へ
	オ. 子どもだけ（本人のみ、きょうだいのみを含む）で留守番をさせた	□ □ 日
	カ. その他（ ）	□ □ 日
2. なかった	⇒ 問 27 へ	

※祝日及び年末年始を除く

問 26-1 問 26 で「1. あった ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方に伺います。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

**宛名のお子さんが5歳以上である方に、  
小学校就学後の放課後の過ごし方について伺います。**

⇒5歳未満の方は、問31へ

問27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たり日数を数字でご記入ください。また、放課後児童クラブ（学童保育）の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

本市が運営する学童保育室は、月額利用料 令和5年度 8,000円 傷害保険掛金年額 500円 ※世帯の所得状況等により保育料が減免される場合があります。このほか、各保護者会でおやつ代、教材費、保護者会費を徴収しています。なお、民間事業者が運営する放課後児童クラブもあります。

1. 自宅	1週あたり <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	1週あたり <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	1週あたり <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	1週あたり <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子供教室 ※1	1週あたり <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	1週あたり <input type="text"/> 日くらい ⇒ 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	1週あたり <input type="text"/> 日くらい
8. 放課後等デイサービス ※2	1週あたり <input type="text"/> 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	1週あたり <input type="text"/> 日くらい

※1 「放課後子供教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらずすべての小学生が利用できます。川越市では、現在、市内の一部の小学校において実施しています。

※2 「放課後等デイサービス」…心身に障害または発達の遅れがある児童を対象に、学校終了後または休業日に、生活能力の向上に必要な訓練、社会との交流の促進などを行います。

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの1週あたり日数を数字でご記入ください。また、放課後児童クラブ（学童保育）の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

※先のことになりましたが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	1週あたり □ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	1週あたり □ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	1週あたり □ 日くらい
4. 児童館	1週あたり □ 日くらい
5. 放課後子供教室 ※1	1週あたり □ 日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	1週あたり □ 日くらい ⇒ 下校時から □ □ 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	1週あたり □ 日くらい
8. 放課後等デイサービス ※2	1週あたり □ 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	1週あたり □ 日くらい

※1 「放課後子供教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらずすべての小学生が利用できます。川越市では、現在、市内の一部の小学校において実施しています。

※2 「放課後等デイサービス」・・・心身に障害または発達の遅れがある児童を対象に、学校終了後または休業日に、生活能力の向上に必要な訓練、社会との交流の促進などを行います。

問 29 問 27 または問 28 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方に伺います。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで (24 時間表記)
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

（2）日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで (24 時間表記)
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 30 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで (24 時間表記)
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	



(2) 父親

- |                    |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である     |
| 3. 育児休業中に離職した      |

問 31-3 問 31-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方に伺います。  
 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所等の入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。  
 また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 31-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」は何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間 □ 歳 □ □ か月	希望の取得期間 □ 歳 □ □ か月
--------------------	--------------------

(2) 父親

実際の取得期間 □ 歳 □ □ か月	希望の取得期間 □ 歳 □ □ か月
--------------------	--------------------

問 31-5 お勤め先に、育児のために3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

□ 歳 □ □ か月
------------

(2) 父親

□ 歳 □ □ か月
------------

問 31-6 問 31-4で実際の復帰と希望が異なる方に伺います。  
 希望の時期に職場復帰しなかった理由について伺います。

①「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため        | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため     | 5. その他                  |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | ( )                     |

(2) 父親

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため        | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため     | 5. その他                  |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | ( )                     |

②「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため       | 5. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | 6. 子どもをみてくれる人がいなかったため   |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため        | 7. その他                  |
| 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため   | ( )                     |

(2) 父親

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため       | 5. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | 6. 子どもをみてくれる人がいなかったため   |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため        | 7. その他                  |
| 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため   | ( )                     |

問31-7 問31-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方に伺います。  
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

(1) 母親

- |   |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した                                   |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）             |

(2) 父親

- |   |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した                                   |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）             |

問31-8 問31-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方に伺います。  
短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由 すべてに○をつけてください。

(1) 母親

- |  |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった               |
| 2. 仕事が忙しかった                              |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される                     |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる            |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した               |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した                     |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）         |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった                |
| 10. その他 ( )                              |





問 33 次の市の各事業について、「①知っていますか。」「②利用したことがありますか。」、また、利用の有無に関わらず、「③利用希望はありますか。」それぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をしてください。

事業名	①知っている	②利用したことがある	③利用したい
①乳児家庭全戸訪問事業（産婦・新生児訪問指導、こんにちは赤ちゃん事業） 生後4か月までのお子さまがいるすべての家庭に助産師等が訪問し、育児の情報などをお伝えします。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②産後ケア事業 育児等の支援が必要な方を対象に医療機関等において心身のケアや育児サポート等のきめ細かな支援を実施することで、育児不安の解消を支援します。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③妊婦健康診査・産婦健康診査・新生児聴覚スクリーニング検査 母子健康手帳交付時に「妊婦健康診査・産婦健康診査・新生児聴覚スクリーニング検査助成券」をお渡しし、健康診査・検査費用の一部助成を行っています。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④地域子育て支援拠点事業 子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援するため、地域の身近な場所に「つどいの広場」を設置し、子育てをする親子の交流の場を提供します。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤時間外保育事業（延長保育事業） 保育所等において、教育・保育の給付認定された時間を超えて保育を行います。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥保育所等における一時預かり事業 保護者の傷病、冠婚葬祭、育児リフレッシュ等により緊急・一時的に保育を必要とする場合に、保育所等において一時的に児童を預かります。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦家庭訪問型子育て支援事業（ホームスタート） 6歳以下の未就学児がいる家庭に、研修を受けた家庭訪問型子育て支援ボランティアが訪問して、子育て支援を行います。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧病児保育事業 保護者の仕事の都合などにより、家庭で保育できない病気または病気回復期の児童を病院や保育所等に付設された施設で一時的に預かります。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨ファミリー・サポート・センター事業 子どもの送迎や預かり等の援助を希望する会員と、援助を行うことを希望する会員の相互援助活動の支援を行います。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩トワイライトステイ事業 保護者が仕事等により帰宅時間が夜間になる場合や夜間に不在となる場合に、児童養護施設等において一時的に預かり、児童の保育や食事の提供を行います。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪ショートステイ事業 保護者の仕事や疾病、育児疲れ等の理由により家庭において養育ができないとき、児童養護施設等で短期間子どもを預かり、宿泊を伴う養育支援を行います。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問 34 市からどのような支援があれば、更にもうひとりの子どもを授かりたいと思えますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童手当等の手当の充実
2. こども医療の拡充
3. 就学援助の拡充
4. 保育サービスの充実
5. 子どもの居場所・遊び場の充実
6. 放課後児童クラブ（学童保育）の充実
7. 産前産後のサポート、出産育児相談支援の充実
8. 住宅支援の充実
9. 育児休業等の休暇を取得しやすい環境・休業中の生活保証
10. その他（ )
11. 特になし

問 35 最後に、教育・保育施設の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。


調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。